

造血幹細胞移植医療体制整備事業
造血細胞移植研究会

日時

2018年3月3日(土) 13:00~16:45 (開場12:00)

場所

レソラNTT夢天神ホール

開会の辞 赤司 浩一 先生(九州大学病院 血液/腫瘍/心血管内科 教授)

講演

- 「造血幹細胞移植チームに属して
管理栄養士の活動とその実際から見えてきたこと
～造血幹細胞移植におけるたんぱく質充足率が
入院日数に与える影響について～」
岡山大学病院 臨床栄養部 庄野 三友紀 先生
- 「当院での造血幹細胞移植患者に対する
リハビリテーションの取り組み」
札幌北榆病院 理学診療技術科 澤井 将太郎 先生
- 「HCTC認定制度について」
「骨髄バンクにおけるNGS法を用いたHLA検査の導入について」
聖路加国際病院 血液内科 森 慎一郎 先生
- 「骨髄バンクコーディネーターと
造血細胞移植コーディネーターの役割」
造血細胞移植学会 HCTC委員会 遠藤 智子 先生
- 「骨髄バンクコーディネーター期間短縮を目指した対応策に関する
アンケート調査」
国立がんセンター中央病院 HCTC 山崎 裕介 先生
- 「学会ハイライト(看護部門)」
九州大学病院 小児科副看護師長 船越 幸江 先生
九州大学病院 血液内科看護師/HCTC 櫻井 麻子 先生
- 「北海道大学血液内科の様々な取り組み」
北海道大学病院 血液内科 助教 後藤 秀樹 先生